

伊方町議会第 7 8 回定例会に係る一般質問通告内容

質問者	質問の大綱	質問の相手
田村 義孝 議員	1 がん患者へのアピアランスケアについて	町 長
質問の要旨		
アピアランスとは「外観や人の容貌」を意味する言葉です。脱毛（頭髪、まつ毛、まゆ毛等）、皮膚や爪の変色、爪の変形、手術の傷あとなど、治療によって起こる外見の変化に対して、患者の悩みに対処し、支援することを「アピアランスケア」と呼びます。 国立研究開発法人国立がん研究センターの 2020 年のデータによると、日本人が一生のうちにがんと診断される確率は男性が 62.1%、女性が 48.9%となっています。 伊方町では高齢化率も高くなっており、がんにかかるリスクも、高まっていると思われます。 このことから、がん治療に伴う外見の変化に苦しむ患者さんに対するアピアランスケアの重要性が増していると私は思います。 県内の自治体を調べてみますと、複数の自治体で名称こそ違えど「がん患者へのアピアランスケア助成金交付事業」が実施されています。 お隣の八幡浜市でも、がん治療に伴う外見の変化に起因する苦痛の軽減と、治療と就労や社会参加の促進、療養生活の質の維持向上を図ることを目的に、がん患者に対して頭髪補整具や、その他補整具の購入費の一部を助成しています。 伊方町においても、がん患者に対して頭髪補整具や、その他補整具の購入費を助成するべきと考えますが、町長のご所見をお伺いいたします。		